

平成29年5月8日

鹿児島大学病院 集中治療室へ入室した患者さんへ

( 臨床研究に関する情報 )

鹿児島大学病院集中治療部では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

**【研究課題名】**

敗血症患者における Endotoxin Activity Assay(EAA)による EA 値の、予後予測マーカーとしての有用性の検討

**【研究機関】**

鹿児島大学病院 集中治療部・臨床工学部門

**【研究責任者】**

鹿児島大学病院 臨床工学部門・技士長 谷口 賢二郎

**【研究の目的】**

通常診療で測定する Endotoxin Activity (EA) 値と、患者さんの重症化および予後に関する診療情報との関連性を解析し、EA 値の予後予測マーカーとしての有用性を検討します。

**【研究の方法】**

2011年4月から2016年8月までの間に鹿児島大学病院集中治療部に入室し、敗血症疑いで EAA を行った患者さん約 150 名の EA 値および診療データ

を以前に遡って抽出して解析します。

●対象となる患者さん

平成23年4月1日から平成28年8月31日までに、鹿児島大学病院集中治療室で敗血症と診断された患者さんを対象にしています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

- ・ EA 値
- ・ APACHE II スコアおよびその算出に必要な項目
- ・ SOFA スコアおよびその算出に必要な項目
- ・ 90 日生命予後
- ・ 在院期間
- ・ 退院転帰
- ・ 血液検査データ
- ・ 血液ガスデータ
- ・ 血液浄化療法施行の有無とその使用条件
- ・ 身長・体重・年齢・性別・病名
- ・ 既往歴などの背景

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野と鹿児島大学病院臨床工学部門の研究費で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡くだ

さい。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 集中治療部

教授 垣花 泰之

電話 099-275-5646      FAX 099-275-5654